

大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）概要

はじめに

なぜ今、女性の活躍促進に取り組むのか

日本における女性の参画は徐々に増加しているものの、世界的に見れば、先進国では最低レベルとなっている。待機児童の解消、職場復帰・再就職の支援、女性役員、管理職の増加などに取り組むことで、少子高齢化による労働生産人口が減る中、女性の就労を促し経済成長を支えることが狙い。

大阪市が重点的に取り組むべきことは何か

キーワードは、「企業」と「地域」における女性の活躍に向けた環境整備

平成26年度から3年間、このアクションプランに基づき、取組みを進め、女性が活躍できる都市大阪をめざす。

何を目標に女性の活躍促進に取り組むのか

女性が働きつづけられるまち

女性が結婚や出産を機に離職することがなく、また、一旦離職しても再チャレンジが可能であり、男女がともに子育てや介護を担いながら、多様な生き方を選択でき、働きつづけられる。

活躍したい女性が希望をもてるまち

若者たちに、将来を考え可能性を広げられる機会があり、働く女性に、やりがいや充実感を得ながら働くとともにキャリアアップの機会があり、地域や職場で指導的地位をめざす女性が増える。

地域で女性がいきいきと輝いているまち

地域社会のさまざまな場面で、女性ならではの視点が反映され、いきいきと活躍できる。

ライフステージに対応した総合的な女性の活躍促進施策を展開

- (1) キャリア形成支援～こどもたちに夢を与え、学生にロールモデルとの交流を！
- (2) 継続就業のための企業支援～働く女性を支援する企業を応援！
- (3) 子育て中の働く女性を支援～待機児童を解消し、病児・病後児保育事業を充実、小学生の放課後事業を推進！
- (4) 家事・育児・地域活動等に参画する男性を支援～イクメン・カジダン・イキメンの社会的評価をUP！
- (5) 再就職したい女性、起業やNPO等を立ち上げ、経営・運営する女性たちを支援～先達に学ぶ機会を！
- (6) 指導的地位をめざす女性を支援～経営層の意識改革と先輩後輩のネットワークで！
- (7) 地域を支えている女性を支援～活躍している女性をアピール！
- (8) 地域での女性の参画を支援～地域防災などの場で女性力の発揮を！

大阪市役所から始める女性がいきいきと活躍できる職場づくり～まずは身近なところから！

推進体制～庁内体制および関係機関、団体等との連携

- ・平成25年7月に、副市長をトップとする全庁横断的な組織である女性の活躍促進プロジェクトチームを設置
- ・プロジェクトチームに特別顧問(3名)・特別参与(2名)、大阪市会の各会派議員も参画
- ・特定の課題について検討を行うために、幹事会にワーキンググループを設置
- ・今後は、プロジェクトチームを強化し、市長をトップとした全庁横断的な推進体制を設置
- ・計画の進捗管理及び検証・改善を行い、女性の活躍促進の取組みを全所属において推進

関係機関、団体等との連携

大阪労働局をはじめとする国や府の関係機関、大学等の教育機関、大阪商工会議所等の経済団体、女性の活躍を推進する企業・団体や子育て支援に携わる団体、その他さまざまな関係機関、地域団体、NPO等との連携・協力を進める。